

製品名: サイトケラチン 8 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21465**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:54kD;Observed MW:54kD

抗原情報

遺伝子名	KRT8 CYK8 CARD2;CK 8;CK-8;CK8;CYK8;CYKER;Cytokeratin endo A;Cytokeratin-8;DreK8;EndoA;K2C8;K2C8_HUMAN;K8;Keratin 8;Keratin type II cytoskeletal 8;Keratin, type II cytoskeletal 8;Keratin-8;KO;Krt 2.8;KRT8;MGC118110;MGC174782;MGC53564;MGC85764;sb:cb186;Type-II keratin Kb8
別名	
遺伝子 ID	3856.0
SwissProt ID	P05787
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

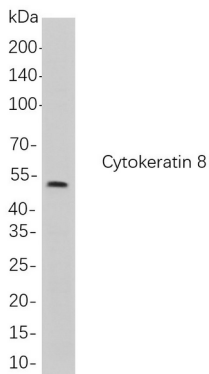
背景

細胞局在: 細胞質。ケラチン 8 (KRT8) ホモ・サピエンス この遺伝子は、12 番染色体長腕にクラスター化したタイプIIケラチンファミリーのメンバーです。タイプIとタイプIIケラチンはヘテロ重合し、上皮細胞の細胞質内で中間径フィラメントを形成します。この遺伝子産物は通常、ケラチン 18 と二量体を形成し、単層上皮細胞において中間径フィラメントを形成します。このタンパク質は細胞構造の完全性を維持する役割を果たすほか、シグナル伝達や細胞分化にも関与しています。この遺伝子の変異は、特発性肝硬変を引き起こします。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写産物バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2012 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (Cytokeratin 8 Rabbit mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。